

野間記念館 TEL:03-3945-0947

講談社の創業者・野間清治が、大正期から昭和初期にかけて収集した美術品を主体とする「野間コレクション」や、明治から平成に蓄積されてきた「出版文化資料」、村上豊画伯の作品をコレクション。

時間 10時～17時(最終入館16時半)

入館料 500円 休み 月・火曜日



護国寺 TEL:03-3945-0947

徳川綱吉の母、桂昌院の発願によって天和元年(1681年)に創建された。本堂(観音堂)は国重要文化財。また、明治の元勳たちの壮麗な墓も見所のひとつ。

永青文庫 TEL:03-3941-0850

江戸時代の熊本54万石細川家の江戸下屋敷跡。細川家伝来の文化財と16代護立のコレクション4500点を収蔵し、展示公開を行っている。

時間 10時～16時半(最終入館16時)

入館料 600円 休み 月曜日



東京染ものがたり博物館 TEL:03-3987-0701

大正3年に創業した富田染工芸が工房の隣に設けている博物館。東京染小紋と江戸更紗を中心に、染色の技法や作品を紹介。

工房見学と染物体験は予約制。

開園時間 9時～17時 入園料 無料



新江戸川公園 TEL:03-3941-9649

江戸時代末期、熊本藩主細川家の下屋敷。その後、細川家の本邸となる。素朴さの中に江戸時代の純日本式武家庭園の面影をとどめている。起伏の変化を利用し、自然景観を重視した回遊式泉水庭園である。

開園時間 9時～17時 入園料 無料



神田川沿いの桜並木。あまり有名でない為に、比較的人も少なく、ゆっくりとお花見が楽しめる。お勧めのお花見ポイント。



関口芭蕉庵 TEL:03-3941-1145

江戸時代を代表する俳人松尾芭蕉(1644～94)が、二度目の江戸入りの後、1677年から3年間この地に住んだ。当時行われていた、神田上水の改修工事に携わった芭蕉がこの地に住んだといわれる。後に芭蕉を慕う人々により「龍隠庵」という家を建てた、これが現在の芭蕉庵につながる。その後焼失し、現在のものは第2次大戦後の建築である。

時間 10時～16時半 料金 無料 休み 月曜日

オルゴールの小さな博物館

〒112-0015 東京都文京区目白台3-25-14

telephone 03-3941-0008 03-3945-8817



お勧めコース

- ・ 有楽町線 江戸川橋駅下車 1A出口
 - ・ 橋を渡り江戸川公園へ
 - ・ 公園では宴会客多し、急いで歩く
 - ・ 公園を抜けて川辺を散策
 - ・ 椿山荘で日本庭園と桜を楽しむ
 - ・ 川辺へ戻り散策
 - ・ 芭蕉庵で枝垂れ桜を満喫
 - ・ 橋の上から川面を覆う桜にみとれる
 - ・ 新江戸川公園で庭園を散策
 - ・ 目白運動公園で桜を鑑賞
 - ・ オルゴールの小さな博物館へ
- コースは約2km(園内の散策は除く)



鳩山会館 TEL:03-5976-2800

洋館が完成したのは、大正13年。修復工事後、鳩山会館として生まれ変わった。休館日 毎週 月曜日 但し、月曜日が祝日の時は開館時間 10時～16時(最終入館15時半) 入館料 500円

椿山荘 TEL:03-3943-1111

江戸時代、上総久留里藩主黒田豊前守の下屋敷であった。明治に入り山県有朋の邸宅となり、椿が多くあったところから椿山荘と呼ばれた。大正年間に藤田家の所有となった。庭の築造は19世紀末といわれている。園内には広島県から移築された室町末期の三重塔がある。庭園の見学は無料



椿山荘ではお花見の時期にランチやディナーのバイキングを開催 各レストランでも桜特集のお料理が 問い合わせ・予約3943-1140



芭蕉庵の枝垂れ桜は可愛いピンクの花 毎年、神田川の桜に合わせて満開になる。



計画停電の影響などで開館時間が変更になっている場合もあります。お出かけの際は各館にお問い合わせくださいませ。